

# 関西圏における航空需要の新たな創出 — 関西学院大学と JAL & ANA 総研との連携協定締結記念 —

以下の要領で、航空に関するシンポジウムを開催致します。参加ご希望の方は、準備の都合がありますので、下記の QR コード、あるいは連絡先まで事前申し込みの上で、ご自由にご参加下さい。

日時：2024 年 10 月 25 日（金） 14：30－17：00（受付開始 14：00）

場所：関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパス 中央講堂（ホール）

登壇者：

スカイマーク株式会社 代表取締役社長執行役員 本橋 学 氏  
全日本空輸株式会社 代表取締役専務執行役員 平澤 寿一 氏  
日本航空株式会社 執行役員（株式会社ジェイエア社長） 本田 俊介 氏  
神戸市港湾局空港調整課 課長 平田 晃士 氏

コーディネーター：関西学院大学総合政策学部 教授 松本 秀暢

対象：日本海運経済学会会員、関西学院大学教職員・学生、一般

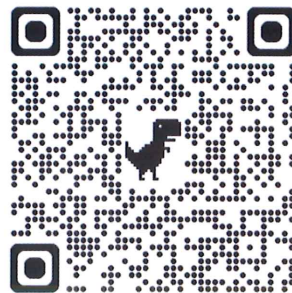
主催：日本海運経済学会

後援：関西学院大学

関西学院大学総合政策学部・同大学院総合政策研究科リサーチ・コンソーシアム

連絡先：松本 秀暢（関西学院大学 総合政策学部）

〒669-1330 兵庫県三田市学園上ヶ原 1 番 Tel：079-565-7649 E-mail：h.matsumoto@kwansei.ac.jp



## 【開催趣旨】

関西学院大学は、2020 年 10 月に日本航空株式会社、そして 2023 年 11 月には株式会社 ANA 総合研究所と連携協定を締結しました。その一方で、2006 年 2 月に都市型の海上空港として開港した神戸空港では、大阪・関西万博が開催される 2025 年から国際チャーター便、さらに 2030 年頃からは国際定期便の就航が見込まれています。他方、神戸市は、世界的に有名な航空機関連企業が集積する国内有数の航空・宇宙産業都市であり、大企業だけではなく、航空機部品の高度な技術を有する幅広い中小企業が集積し、航空機産業クラスターを形成しています。

神戸空港の国際化を 1 年後に控えた本年度の日本海運経済学会全国大会では、そのプレ・イベントとして、神戸市および航空会社による講演とそれに続くパネル・ディスカッションを開催し、**関西 3 空港の最大活用**によるこれからの**関西圏の空の未来**を描きます。

## ◎関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパス

所在地：〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町 1-155

地図：

